



じこはっせいじたいおう 事故発生時の対応

しらがくしゅうちゅう 調べ学習中、こんな事故が考えられる

- 自分または友だちが交通事故にあってしまった。
- 自分または友だちの体調が悪くなってしまった。
- 友だちが何も言わないでいなくなってしまった。
- 道が分からなくなってしまった。
- 急に予定を変更しなければならない事態が発生した。
- 電車やバスがストップして移動できなくなった。
- 知らない人に誘拐されそうになった。

れんらくかたせんせいちか 連絡のとり方(先生が近くにいない時)

- 近くの大人に知らせる。
- できるだけ近い家や店に知らせる。
- 公衆電話または携帯電話で学校に連絡する。
- 公衆電話または携帯電話で消防(119)や警察(110)に連絡する。

れんらくときつぎことつた 連絡する時、次の事を伝えよう

- 名前 (五月田小学校6年2組の佐々木ですが)
- 場所 (今、鎌田のコマレオプラザの交差点にいます)
- 状態 (同じ班の鈴木君が急に腹痛をおこして、苦しんでいます)
- 指示 (どのようにしたらよいでしょうか)

じこはっせいときつぎこときつ 事故発生の時は、次の事に気をつけよう

- 事故を軽くみないで、必ず連絡する。
(「この位なら大丈夫だろう」はダメ)
- 落ち着いて状況を連絡する。
- 指示があるまで勝手に移動しない。
- 「病院まで行ってあげる」という言葉で知らない人の車に乗らない。
- 事故をおこした車が走り去ってしまった場合や誘拐されそうになった場合は、車のナンバー、色、特徴、人の髪型、顔の形、服装の色等気づいたことをすぐにメモする。(時間がたつと忘れてしまう)

